

令和4年度補助事業の概要 (公益社団法人東京湾海難防止協会)

1 海難防止事業

海の安全運動推進連絡会議の開催や、啓発用ポスター及びグッズ等を作成・配布し、海難防止強調運動を展開した。

○「海の安全運動」の実施



○啓発用ポスター及びグッズの作成



2 航行の安全確保に関する事業

京浜港（横浜区・川崎区）における錨地管理のあり方について、学識経験者、海事関係者及び関係官庁で構成する検討会を開催し、「京浜港（横浜区・川崎区）における錨地管理のあり方検討会報告書」を作成した。



令和4年度 京浜港（横浜区・川崎区）における 錨地管理のあり方検討会

報告書

令和5年3月



公益社団法人 東京湾海難防止協会

4.5.1 総トン数500トン以上の船舶	37
4.5.2 総トン数500トン未満の船舶（タグボートを除く。）	37
4.5.3 タグボート	38

Y1 錨地の混雑緩和に向けた対策の検討

5 Y1 錨地の混雑緩和に向けた対策の検討	39
5.1 混雑錨地の混雑緩和に向けた具体的な方策の検討	39
5.1.1 基本的な考え方	39
5.1.2 非混雑錨地の活用に向けた方策の検討	39
5.1.3 関係当局への意見聴取の実施	39
5.1.4 錨泊可能船種の見直しを行う錨地の検討	40
5.1.5 K1 錨地の錨泊可能船種を見直した場合の安全性の検討	40
5.2 関係者に対する周知及び協力要請	41
5.2.1 周知及び協力要請の内容	41
5.2.2 周知及び協力要請に関して協力をいただく組織、団体等	42
5.2.3 周知及び協力要請において活用する資料（リーフレット）について	42
5.2.4 資料（リーフレット）	43

錨地利用者のニーズを踏まえた対策の検討

6 錨地利用者のニーズを踏まえた対策の検討	44
6.1 錨地利用者のニーズ	44
6.2 錨地利用者のニーズを踏まえた方策の検討	44
6.2.1 基本的な考え方	41
6.2.2 関係当局への意見聴取の実施	41
6.2.3 補油（バンカリング）目的の錨地として活用する錨地の検討	45
6.2.4 TK 錨地の錨地名の変更	46
6.2.5 NR（IN TK）錨地を補油等に活用する場合の安全性の検討	46
6.3 関係者に対する周知	48
6.3.1 周知において活用する資料（リーフレット）について	48

目次

検討の概要

1 検討の目的
2 検討内容（令和4年度実施）
2.1 Y1 錨地の利用実態調査
2.2 Y1 錨地の混雑緩和に向けた対策の検討
2.2.1 非混雑錨地の活用に向けた具体的な方策の検討
2.2.2 混雑緩和に向けた関係者に対する周知及び協力要請
2.3 錨地利用者のニーズを踏まえた対策の検討
2.4 錨地の運用に関する資料の作成
3 検討方法等
3.1 検討会の名称
3.2 検討会の構成
3.3 検討会の開催
3.4 検討期間
3.5 検討スケジュール
3.6 令和4年度検討経過（概要）
3.6.1 第1回検討会
3.6.2 第2回検討会

Y1 錨地の利用実態調査

4 Y1 錨地の利用実態調査
4.1 調査実施日
4.2 調査方法
4.3 調査結果
4.3.1 第1回調査（令和4年6月13日）
4.3.2 第2回調査（令和4年6月20日）
4.3.3 第3回調査（令和4年6月27日）
4.3.4 第4回調査（令和4年7月4日）
4.3.5 500GT未満の小型船におけるY1 錨地抜錨後の動静
4.3.6 調査結果（まとめ）
4.4 Y1 錨地におけるタグボートの利用実態の把握
4.4.1 タグボート関係者に対するヒアリングの実施
4.4.2 Y1 錨地におけるタグボートの利用実態
4.5 Y1 錨地の利用実態にかかる考察

7.1.4 京浜港における錨地管理のあり方について（令和3、4年度の）
7.2 京浜港（横浜区・川崎区）の錨地管理に向けた今後の取り組み（方
7.2.1 基本的な考え方
7.2.2 取り組みの概要

議事概要

8 議事概要（令和4年度）
8.1 第1回検討会
8.1.1 開催日時等
8.1.2 出席者等（順不同敬称略）
8.1.3 議題
8.1.4 議事概要
8.2 第2回検討会